



後援会員を募集中

VプレミアL 千々木選手活躍

出部小出身で男子バレーボールVプレミアリーグ堺ブレイザーズの千々木駿介選手(24)が、チーム期待の若手選手として活躍しています。

千々木選手の特徴は、キレ味鋭いスパイク、特にパイプ攻撃と呼ばれるコート中央からの高速バックアタックです。

堺ブレイザーズはリーグの3分の2を終了した時点で、13勝7敗と2位につけています。

千々木選手と堺ブレイザーズの応援をよろしくお願いします。

千々木駿介選手後援会は、13年9月に発足を行い、同年11月に後援会広報紙を発行しました。14年2月

【Vプレミアリーグ試合日程】

3/15、3/16、3/22、3/23
3/29 (松江市総合体育館)
3/30 (島根県立浜山公園体育館)
※3/22 (PM1:00~対パナソニックパンサーズ) はNHK-BS1放送予定

末の後援会会員数は76名です。現在も会員を募集中です。詳しくは出部公民館にお問い合わせ下さい。(後援会事務局)

ご寄付ありがとうございます

地域のためにと満中陰志のご寄付をいただきました。謹んでお礼申し上げます。

- (七日市自治連合会) 西江辰雄 亡母
- 藤井徹也 亡妻
- 宮本孝夫 亡妻
- (下出部自治連合会) 山足信子 亡夫
- 川上元志 亡父
- 山部宏樹 亡父

(敬称略)

- (出部社協) 藤代祥人 亡母
- 神原正美 亡母
- 鳥越 壽 亡父
- 折橋正之 亡母

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

編集後記

まちおこし協議会ができて「何が一番変わったか」と聞いたら「広報紙がよくなった」という声を聞いた。ほつとする感想であり、困った現実でもある。本丸のまちおこしの成果が実感してもらえていないのだ。とはいえ広報委員会としては、まあよかつたかな。メンバーに恵まれたことに感謝! (岡田正樹)

詰将棋 (9手詰め)

4	3	2	1	
	科	王	遊	一
馬				二
	歩			三
		桂	歩	四
				五

持駒 飛、角、銀

詰将棋の答えを公民館に持ってくると正解者先着10人に粗品を差し上げます。

(出部公民館受付時間、平日の13時~18時)

ふるさと 出部

第4号

発行日 平成26年3月15日

発行者 いずえ地区 まちおこし協議会 0866-62-3960

改築計画が進んでいる出部公民館の造成工事が3月末で終わり、5月には建築工事に着手します。来年3月に完成予定で4月にはオープンします。(乗藤俊紀)

造成がほぼ終わった新公民館の建設予定地(後方は現在の公民館)



変わる活性化拠点 新公民館近く着工



完成予想図

新公民館は出部地区人口約7千人が利用できる市内の公民館では一番広い880㎡(266坪)あります。「生涯学習の場」として出部地区のより充実した活動が期待されています。

IH調理器を設置 外廊下は避難通路 1階の広々とした調理

来年4月オープン

出入りができます。1、2階の床はバリアフリーで、2階へのエレベーターで上り下りが安全・安心に出来ます。屋根には太陽光発電の装置が付いた近代的な建物です。

新消防機庫は 27年度に完成

新公民館が完成後、旧公民館は撤去し、駐車場の消防機庫を27年度に新築する予定です。

歩いてみれば地域が見える

いずえ地区まちおこしウォーク ふるさと再発見

いずえ地区まちおこし協議会では平成25年度の事業として2回の「いずえにしえウォーク」を開催しました。

郷土史家の吉澤泰夫先生に説明をしていただきながら一緒にふるさとの名所旧跡をめぐりました。第1回は、10月27日に「七日市宿タウンウォッチング」を行いました。

井原駅を出発し、まずは旧井笠軽便鉄道の廃線跡をめぐりました。今は



ガイド役の吉澤先生 井笠軽便鉄道のお話

区画整理がされて面影は残っていませんが、ここに踏切があつて、ここで曲つてなど大正昭和のふるさとの姿を思い浮かべながら歩きました。

旧七日市駅跡からは、近代建築遺産として登録されている大正15年に掛けられたトラス橋の日芳橋へ。江戸時代後期に



日芳橋にて

橋代官、友山勝次の英断で木橋として架けられ、地域の発展に寄与したと

いうことです。日芳橋が架けられる前には小田川の渡し場が少し下流にあつたとのこと、長雨が続きと七日市宿で足止めとなり、渡し賃は水嵩によつて決められていたようです。

本陣跡、武速神社をめぐり、宿のはずれには大名を迎える場所があつたことなど詳しい解説に耳



車に気を付けてください 七日市本陣跡にて

を傾けました。神社を南へ進むと室町時代のお話に、伊達大蔵屋敷跡です。七日市の歴史の奥深さを思いつつ井原駅にて解散しました。

第2回は、12月22日に「仁王様タウンウォッチング」を行いました。



起木の薬師様にて

井原駅を出発して起木の薬師様、そしてコースの目玉、金鳴寺前の仁王門。平安時代後期の作と



仁王門にて

伝えられる阿形吽形の右の金剛力士像は風化のため傷んではいないが力強い。

金鳴寺でトイレ休憩を済ませて、金敷寺横を通り山道に分け入る。はあはあと息を切らせて最後の石段を登りきると、今は廃寺となつてしまつて



本堂の荒廃、何とかせにや〜

荒れ果てた本堂を見ながら参加者から「もったいないなあ」という声も聞かれた。仁王門から本堂までの寺院群は出部地区のパワースポットになるに違いない。

(岡田正樹)

和紙製神楽面づくり

めいせ古里づくり



神楽面作りの説明をする 久安画伯 (左端)

笹賀出身の文化財修復家が指導

いずえ地区まちおこし協議会は12月1、2、8、9の4日間、古い和紙を材料にした備中神楽面の作成試し会を開きました。

笹賀町出身の文化財修復家・久安勝士画伯の師事により、神楽好きな老若男女20人余が面作りに取り組みました。

参加者は、ものづくりの楽しさを味わい、地域独特のお宝を自分の手で創出したという達成感を得ていたようでした。

協議会は試し会を機に今後、備中神楽面作成プロジェクトチームを結成。久安画伯の指導のもとで研



子どもも大人も集中

究協力して、良質で誰もが飾りたくなり、備中地区のどの軒先にも飾つてあるような神楽面を作ろうと計画しています。

なかでも、厄除としての神楽面と実際に使つてみる乾漆神楽面作りは、久安画伯に指導していただく独自の活動です。大勢で大きく育てたいと思つています。興味がある方はお問い合わせください。

(鳥越喜久三)

まちおこし協議会の本年度の現状と課題そして平成26年度の新しい希望の芽

一昨年12月に発足した「いずえ地区まちおこし協議会」、本年度は活動の元になる井原市からの補助金が9月にならないと交付されないとという開店休業の状態が始まりました。

活動の第1は、広報事業です。「ふるさと出版」の発行。これは広報委員会が編集会議を重ねて「ふるさと出版」を3回発行しました。当初の目的である4つの自治連合会・協議会が集まっているいずえ地区をまず情報発信にすることに大きな前進が見られました。

第2は、地域防災事業です。消防団を中心に防災部会では11月10日に防災セミナーを開催しました。

巨大地震の発生が予測される中で地域の防災意識の啓蒙は不可欠です。

第3は、商工観光事業です。活性化部会の事業として地域再発見のウォーキングイベントを行い、

市内外から多くの参加者を集めて「いずえにしえウォーク」を2pのとおり実施し、いずえ地区の魅力を考えました。

また、久安勝士先生を講師に迎えて「和紙神楽面づくり教室」を開催しました。

「より多くの方が参加できてみんなが楽しい」とをしよう」活性化部会では26年度4月からの活動のテーマとして『花のまち』を考えました。

そして花のまちづくりの参考にしようとして3月8日に岡山市・総社市に視察を行いました。

これまでのまちおこし協議会の課題は、組織の構成が各団体の役員による充て職に頼つていたことです。まちおこし活動は、誰が？誰のため？何を行うのか？みんなが考えるときです。

26年度からが、まちおこし協議会の本番です。より多くの地区のみんなが参加できることが大切です。自分のために花を植え、花を愛でる。我が家を花でいっぱいにする。それがそのまま「ふるさと出版」の魅力となり地域力アップに繋がるのです。

(岡田正樹)

収集 ご苦労さま



車両13台が参加

一人暮らしや高齢者、体の不自由な方々に、さつぱりとした気分を正月を迎えてもらおうと不燃性粗大ごみ収集作業が12月7日、出部地区内の各戸を対象に行われました。

今回で六回目。天候にも恵まれて、出部地区社会福祉協議会、東中西部と四季が丘の

どっさり粗大ごみ3トン

一人暮らしや高齢者、体の不自由な方々に、さつぱりとした気分を正月を迎えてもらおうと不燃性粗大ごみ収集作業が12月7日、出部地区内の各戸を対象に行われました。

今回で六回目。天候にも恵まれて、出部地区社会福祉協議会、東中西部と四季が丘の

一人暮らし宅などから回収

自治連役員、民生児童委員とボランティアを始め、出部地区のシルバークンセンタール員たちにも協力をお願いし、車両の提供と収集作業のお手伝いをしていただきました。

車両13台が参加し、要望のあった各戸を回って収集。井上興産の集積所に集まったご

(三宅文雄)

よろしく申し上げます

民生児童委員6人新任



國末 和子さん
地域の皆様と少しでも、ふれあいができるよう頑張りたいと思います。



田中 優さん
お年寄りと笑顔で再会できることが、何よりうれしいです。



亀山 良子さん
出会いを大切に真心を持って、対応や活動をしていきたいと思ひます。



平田 朱美子さん
地域の子どもたちが、健やかに過ごせるように努めてまいります。



山田 幾久枝さん
地域の行事や活動に積極的に参加し、皆様のお役に立てるよう頑張ります。



森恒 清美さん
毎日の積み重ねが人生なら：日々精一杯一日一笑😊



左から小田公輔さん、佐藤吉彦さん、三宅早苗さん、藤井ゆかりさん、藤井良恵さん。円内は徳毛宜善さん

6委員が退任

お疲れさまでした

ほのぼの友愛訪問

弁当と曆に便りを添え

出部地区のおいさん、おばあさんへ



私たちは、出部小学校の5年生です。
私たちは、11月の学芸会で、「情熱大陸」という曲を合奏しました。そして、その時の様子を多色刷りの版画にしました。
よろしければ、このカレンダーを飾ってください。
それでは、みなさんにとって、すてきな年になりますように。



出部小学校 5年生一同

出部中部少年団は1月12日、一人暮らしの高齢者の家を訪ね、お弁当を配りました。皆さんから「いつも楽しみにしています。ありがとうございます。」とお話が出て、本当に楽しかった。

出部中部少年団

「た」との声を聞いて、私たちもうれしい気持ちになりました。

いつまでもいつまでも長生きして、私たちにいろいろな話をたくさん聞かせてほしいと思いました。

あけましておめでとうございます。

元氣でお正月を迎えられましたか。今日は、少年団が出部地区社会福祉協議会のボランティアの皆さんが作ってくれた、たおすしをお届けします。

出部小学校で、一生けん命作、たカレンダーと一緒にお届けしますので、どうぞ使ってください。

寒い日が続きますが、私達も寒さに負けず元氣に勉強や運動をがんばりたいと思います。

皆さんも、かせをひかないように気をつけて、過ごしてください。

平成二十六年一月十二日
出部中部少年団

那須弓道会に体験

児童ら弓道体験



当たれ！ 精神一到

源平合戦で扇の的を射抜いた弓の達人・那須与一ゆかりの地の子どもたちが3月1日、井原市上出部町の井原運動公園弓道場で弓道を体験した。

出部地区青少年を育てる会が「ふるさと探検隊」イベントとして企画。出部小学校児童たち約30人が矢を射った。

静寂の中、ピンと張りつめた空気が流れる弓道場。井原弓道会の会員

による演武を見た後、的までの距離を5メートルにして実射に挑んだ。会員が弓と矢の持ち方の基本から弦を引き絞り、射るまでを手ほどき。参加者は的に精神を集中させて、何度か矢を放っていた。全射的中や、的の中央を射抜く子どももいた。

与一と井原のかかわりなどを記述したパンフレットを受け取り、郷土の歴史を学んだ。

ふるさと探検隊

社協だより

井原第一クリニック通所リハビリテーション
 用者様が在宅で今まで通り楽しく生活できるようスタッフ一同お手伝いさせていただきます。地域の中で愛される施設を目指します。見学送迎車により来所頂



き、看護師や介護士による健康チェックで一日が始まります。個別リハビリでは有資格者による専門的なリハビリによって、身体機能の維持や向上を目指します。入浴や口腔ケアで保清と感染症予防に努めるほか、集団体操・脳トレニング・昼食・レクリエーションなどさまざまなサービスを受けて頂く事が出来ます。

当施設では、ご本人は勿論の事、ご家族とのかかわり合いも大切にしていきながら、利

井原第一クリニック通所リハビリテーション
 ・居宅介護支援事業所 高屋町



楽しい生活お手伝い

平成26年1月、井原第一クリニックに居宅介護支援事業所を開設致しました。ケアマネージャーが介護保険の申請からサービス利用までの手続きをお手伝いさせていただきます。介護保険で利用できるサービスの紹介、調整、費用の計算や請求までを要介護認定を受けられた方に代わって行う事が主な役割です。

また、地域の皆様が、歳を重ねても住み慣れた土地、我が家で生活していけるようにも、手助けをさせて頂きます。

自宅で暮らされるにあたりお困りの事、介護されている方の悩みなど、当院の患者さまに限らず、気軽にお問い合わせ下さい。

直通電話080(6267)5867
 (担当 脇谷真由美)

そば打ち おつな味



こねて、延ばして

今回の男の料理教室は「そば打ち」でした。11月20日、出部公民館で、野上町の福尾仁志さんを講師に24人がそば打ちを体験しました。講師は白い板前の本格的な衣装で実演。器用に麺棒を操ると、そばの生地がどんどん広がりました。参加者のほとんどがそばを打つのは初めての人ばかり。教わった通りに挑戦しましたが、生地は厚くなったり薄くなったり、穴が開いたり大変でした。それでも、自分で打ったそばは、また格別です。女性陣に作ってもらった出汁で、全員が和やかにおいしくいただきました。ごちそうさん!! (藤代昇)

社協だより

藤井 敏子さん
 =笹賀町



みんな生き生き、折り紙でおひな様づくり。左端が藤井さん

私は、この3月末に米寿を迎えます。昨年11月から西部いこいの里「生き生きデイサービス」を毎月2回利用しています。以前はデイサービスには全く関心がありませんでした。しかし、ある時、地域の方から「介護認定を受けていない人を対象のデイサービスがあり、とても楽しいですよ」と誘われたことがきっかけで早速申し込みました。入ってみると、楽しいことばかり。送迎あり、季節感あふれる美味しい

朝食あり、レクリエーションあり、3時にはおやつも出ます。午前9時半〜午後3時半まで、1回の利用料1000円(食事代込み)で、希望者は入浴も可。職員の皆さんがやさしく親切で、きめ細かい配慮をしてくださるので安心して過ごすことができます。お陰様で毎日の生活に変化が生まれ、元気をもらいます。私の住む地域では、毎

月1回「三世代交流サロン」が開かれ、私の楽しみの一つになっています。これからも家族や地域の方々に支えられていることに感謝すると共に、生き生きデイサービスを利用して元気に余生を送りたいと思います。

11月30日付「おわび」の記事で、「大楽華雪先生」とあるのは「大楽華雪先生」の誤りでした。おわびして訂正します。



元気の源 デイサービス

市社会福祉大会 功労者表彰

小田さん 徳毛さん 藤代さん

ボランティアなどで活躍

11月の市社会福祉大会で、地域の社会福祉向上に貢献した功労者として出部地区から小田公輔さん(下出部町)、徳毛宜善さん(笹賀町)、藤代敏純さん(七日市町)の3人が表彰された。大会では、市社会福祉協議会の久津間憲通会長が、長年にわたり福祉やボランティアの分野で活躍したとして賞状を贈った。

《お知らせ》

給食サービス 本年度は終了

平成25年度事業の給食サービスは、3月9日で終了しました。調理や配達していただいたボランティア、婦人会、愛育委員、出部小学校児童のみなさん大変お世話になりました。

関係者のみなさんに厚く御礼申し上げます。

出部地区社会福祉協議会

給食サービスは、26年度も11月から予定しています。

ご厚志

平野 照子さん =笹賀町



切ない調べ ミニ琴

から高齢者までが集い、歌や踊り、芝居などを熱演。会場は歓声と拍手に包まれた。公民館講座受講者たちの書や絵画、手作り作品が並び、訪れた人は力作に見入っていた。うどん・コーヒーの軽食コーナーやお茶席も設置。ふれあいの輪が広がった。

熱いパフォーマンス

出部文化祭が2月16日、出部小学校で開かれた。子ども



生き生き かわいい笑顔



息ぴったり

輪になって踊ろう井原民族舞踊研究会



魂の叫び 吟詠



あでやか



切った張った 地芝居



集えレクダンス



美声で魅了



凜として



勇壮 子ども神楽



決まったね にっこり



バトンぎギユット



おいしいドーナツ



元氣いっぱい
笑いヨガ



子どもたちも
おもてなし



うどん 愛を一つまみ



裏方さん
奮闘

ふれあい おもてなし



▲ 1年

▲ 2年



▲ 3年

出部小児童の作品

繊細・華麗
年輪キラリ



サロン活動の成果



丹精込めた
作品に見入
る入場者



地域の人たちどっと



陶器・工芸の力作



将棋を手ほどき

出部小児童の作品



▲ 6年



▲ 5年



▲ 4年



伝統継承しめ縄飾り

50人余
手作り

手作りの縁起物で正月を彩ろうと、自治連合会、福



手わざを受け継ぐ

老会、小・中PTA、少年団は12月14日、七日市公民館で「しめ縄飾り」作りに取り組んだ。

小学生から大人まで50名余が参加。初心者には縄のねじり作業などの指導を受けながらオリジナルのメガネタイプのしめ縄飾りに挑戦。中には三つ編みしめ縄などアイデア飾りも登場。正月に飾るのを楽しみにしていた。
(川本昌志)

地区文化祭力作並ぶ

出来栄に感心



第27回七日市文化祭が11月17日、七日市公民館と武速神社境内を会場にして開かれた。館内には幼児、園児、児童を含め186名の244作品を展示。盆栽、生花、書道、俳句、短歌、川柳、絵画、絵手紙、陶芸、手芸、ちぎり絵、写真、シャドウボックス、工芸の力作が並び、来場者は熱心に見入っていた。

境内では女性部会を中心にうどん、喫茶コーナーが設けられ、和やかな談笑の輪ができた。
(藤代和弘)

舞い上がる祈りの火

とんど祭り

正月飾りや書き初めを燃やして家内安全、学力向上を祈願する「とんど祭り」が1月13日、七日市公園であった。

竹の櫓を藁で囲い、正月飾りや書き初めを



おいしそう焼きもち

取り付けた櫓に小学生2名が点火。火勢と

もに竹の笹や正月飾りの燃えかすが天高く舞い上がり、家内安全、学力向上を祈願した。火勢が弱まり、竹の先に餅をはさんで焼いたり、焼いた餅をぜんざいにして参加者200名余に振る舞われたり、1年の無病息災を祈りながら味わい楽しんだ。
(川本昌志)

新年を清々しく

全戸参加クリーン作戦



きれいなまちに

七日市町内の往来を清掃し、気持ち良く新年を迎えようと12月15日、全戸参加の年末クリーンキャンペーンが行われた。師走の寒い朝ながら晴天で陽のあたる中、各自治会ごとに自治会長を中心に道路、水路、土手など往来のごみを拾い、可燃物と不燃物に分別し回収した。
(齋藤國臣)

絆深めた姫路の旅

七日市
少年団

絶叫マシンを満喫

12月8日、姫路セントラルパークに行きました。師走にしては暖かく、想い出に残る一日になるようにとの願いが届いたような、心地良い日和でした。園内には絶叫系の乗り物が多く、初めは恐る恐る待っていた

子どもたちも次第にその楽しさに目覚め、何回もチャレンジする姿に感心。同行した保護者の方々も童心に戻り、子どもと過ごす遊園地を満喫されているようでした。旅行では、団員・保護者ともに「友情」を育み、七日市少年団の絆を一層深めることができましたと思います。
(平川玲子)



へっちゃら



ママは大丈夫？

サンタも登場Xマス

ゲーム通し友情育む



サンタと一緒にピース



歓声とため息 盛り上がるゲーム

出部中部少年団は12月8日、出部小学校でクリスマス会を開きました。サンタクロースの登場に歓声上がり、ドックリ・キンボール・牛乳パックを使ったレクリエーションをして、みんなと楽しみました。

優勝した各チームはビンゴゲーム大会で追加のカードがもらえるにあたって、頑張りました。ビンゴゲーム大会、福の種まきも、大いに盛り上がりしました。みんなと共に楽しみ、友情を深めた一日となりました。

研修旅行なら遷宮祭の出雲大社でしょ！ということ、早々に目的地は決まり、そして是非とも団体祈禱を！と無理をお願いして当日を待ちました。11月23日、47名の参加者が集まりました。

遷宮…神話の国巡る

出雲大社へ研修旅行

のバス車中をビンゴゲームで楽しみ、いざ出雲大社へ。現地ガイドの方の説明に聞き入り、幸運にも団体祈禱も受けることができ、それぞれがそれぞれの縁を願って、大満足の旅行となりました。

(田中睦子)



ご縁を大切に

出部地区新年互礼会 (1月11日)



ことしもよろしく願います



盤上に火花



栄光の少年棋士

子ども棋士も沈黙考

新春囲碁・将棋大会

山陽新聞社賞争奪第50回新春囲碁・将棋大会(出部公民館主催)が1月26日、下出部公民館(囲碁)・出部公民館(将棋)の2会場であった。

子ども将棋教室の子どもたちも参加。囲碁の部36人、将棋の部17人が出場した。上位成績者は次の皆さん。(敬称略)

<p>《囲碁の部》</p> <p>A級優 勝 森戸 國夫</p> <p>準優勝 大島 澄男</p> <p>第3位 田辺 皓正</p>	<p>《将棋の部》</p> <p>A級優 勝 山崎 清治</p> <p>準優勝 松井 俊之</p> <p>第3位 鳥越哲史郎</p>	<p>《囲碁の部》</p> <p>B級優 勝 佐能 義治</p> <p>準優勝 細川 省三</p> <p>第3位 高田 和雄</p>	<p>《将棋の部》</p> <p>A級優 勝 香取 良勝</p> <p>準優勝 谷中 保夫</p> <p>第3位 細羽 泰久</p>
--	--	--	--

願い 未来へ届け 出雲池周辺 サクラ植樹



出雲池ひろば 地元有志による桜植樹 子ども・孫のために…(2月28日)



とんど 上がれ上がれ (1月12日)

願い 天まで届け とんど祭り

婦人会だより

本年度の課題

本年度のひまわり学級、栄養教室の課題は下記の通りで行いました。

- | ひまわり学級 | 栄養教室 |
|---|--|
| <p>☆開講式(6月8日)</p> <p>第1回講座「歌を歌おう」合唱と合奏</p> <p>☆第2回講座(7月6日)</p> <p>日本赤十字社出前講座「救命救急AEDの使い方・非常食を作る」</p> <p>☆第3回講座(9月21日)</p> <p>栄養教室合同講座「食物繊維をとろう」</p> <p>☆第4回講座(10月19日)</p> <p>「元気アップ体操」ストレッチと元気アップ体操</p> <p>☆第5回講座(12月15日)</p> <p>「寄せ植えをしよう」正月用の寄せ植え作成</p> <p>☆第6回講座(1月19日)</p> <p>「ぼかし作り」文化祭用ぼかし作成</p> <p>☆閉講式(2月23日)</p> <p>= 栄養教室合同開催</p> <p>メディカルアロマセラピー講座と反省会</p> | <p>「私達の健康は私達の手で」をスローガンに井原市栄養教室が年間8回あり、そのうち伝達講習として出部地区栄養教室を5回開きました。</p> <p>《本年度のテーマ》</p> <p>☆7月21日…量って作ろう、バランスの良い食事</p> <p>☆9月21日…食物繊維をとろう</p> <p>☆10月27日…糖尿病予防のために</p> <p>☆12月1日…薄味をおいしく</p> <p>☆1月19日…おもてなし料理</p> |

(田中睦子)

平成25年度の諸活動も無事終了することが出来ました。 祭でのおいしいうどんバザール…多くの皆様のご支援ご協力をいただき心かいたします。皆様とともに

26年度「女性会」に改称

出部婦人会会長 安井佐代子

に「出部婦人会」から「出部女性会」へと改称いたします。皆様とともに

性力全開で勝ち得たというから感謝申し上げます。あら感とうございました。26年度4月の総会を機

平成26年度、若い方々、子育て中のお母様方も一緒に学びましょう。大勢のご参加をよろしくお願いいたします。共に、食生活から健康を考え、そして地域の方々との輪を広めましょう。

(細羽球子)